

第2回8月 九大本番レベル模試 (2020年8月29日実施)

採点基準 英語

【1】 一問1 (8点満点)

〈問題部分〉

下線部(1)の具体的な内容を日本語で述べなさい。

〈解答例〉

(アメリカの) 成人の 46 パーセントは、神が人間を今の姿に創造したと信じており、人間が神の力なしで進化したことに同意する人は 15 パーセントにすぎなかった。

【下線部(1)】

In 2012, Gallup announced (1) the results of their survey on Americans and evolution.

(2012 年に、ギャロップ社はアメリカ人と進化に関する(1) 調査結果を発表した)

【該当箇所】

Forty-six percent of adults said they believed that “God created humans in their present form within the last 10,000 years.” Only fifteen percent agreed with the statement that humans had evolved without the guidance of a divine power.

(成人の 46 パーセントが、「過去 1 万年以内に、神が人間を今の姿に創り上げた」と信じていると述べた。人間は神の力の導きなしに進化したという意見に賛同した人は 15 パーセントしかいなかった)

●次の①～④の項目に相当する内容に得点を配分。

該当箇所	配点	備考
① (2点) (今の) 人間は、神によると思う人 ② (2点) (成人の) 46 パーセント	4点	
③ (2点) 神によらないと思う人/進化によると思う人 ④ (2点) (成人の) 15 パーセント	4点	
※その他、部分的な表現に難がある箇所、項目のつながりなどまとめ方の不備は適宜－2点。 ＊文末は不問。 ＊同じことを言っていれば表現は広く認める。 ＊必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜－2点。		

【1】 一問2 (8点満点)

〈問題部分〉

下線部(2a)と下線部(2b)は何の例か、日本語でわかりやすく説明しなさい。

〈解答例〉

人が抱いている、世界についての純朴な [幼稚な] 直感的認識のうち、真実ではないもの。

〔別解〕 世界の物事について私たちが誤って抱く直観。

【下線部(1)】

For instance, people naturally believe that (2a)heat is a kind of substance, and that (2b)the sun revolves around the earth.

(たとえば, (2a)熱はある種の物質であるとか, (2b)太陽は地球の周りを回っているなどと自然と思いつむ)

【該当箇所】

Rather, we come equipped with all sorts of naïve intuitions about the world, many of which are untrue.

(むしろ, 人間は世界についてあらゆる種類の純朴な直感から得た認識を備えており, その多くは真実ではない)

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

該当箇所	配点	備考
① (naïve) intuitions (純朴 [素朴・幼稚な・率直な]) 直感 [直観]	4 点	naïve の意味は広く認め, カタカナ書きや多少意味がずれているもの不問とするが, かけ離れた意味を書いているものは-2 点。
② about the world 世界 [世の中] についての	2 点	
③ untrue 真実 [事実] でない/誤りの	2 点	

※その他, 部分的な表現に難がある箇所, 項目のつながりなどまとめ方の不備は適宜-2 点。

*文末は不問。

*同じことを言っていれば表現は広く認める。

*必須項目以外のことが書かれていても, 間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2 点。

【1】 一問3 (10点満点)

〈問題部分〉

下線部(3)を *it* が指すものを明らかにして日本語に訳しなさい。

〈解答例〉

そうではなく、科学教育には、学生が自分の直感を捨て去り、蛇が古くなった皮を脱ぎ捨てるように間違っ
た思い込みを捨てることもまた必要である。

【下線部(3)】

Rather, it also requires that students *unlearn* their instincts, giving up false beliefs the way a snake sheds its old skin.

● 次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
Rather, むしろ/それどころか	1点	
it 科学教育は(要具体化)	1点	it = science education を明示していないものは不可。
also requires that ~ ~ということも必要とする	1点	・ also を it にかけて「科学教育も」としたものはこの区分で減点。
students <i>unlearn</i> 学生が捨て去る/忘れる	1点	
their instincts, (自分の) 直感/直観/勘/本能/衝動を	1点	
giving up 捨てる/手放す	1点	・ giving up の接続の仕方は「~, そして捨てる」「捨てながら」など広く認めるが、分詞構文だと分かっていないものは不可。
false beliefs 間違っただけ [信念, 思い込み]	1点	
the way ~ ~のように	1点	
a snake sheds 蛇が脱ぎ捨てる/脱ぐ/捨てる/脱皮する	1点	
its old skin. (自分の) 古い皮を	1点	

・ 区分内に 1カ所でも誤りがあれば、その区分は 0点。

【1】 一問4 (12点満点)

〈問題部分〉

下線部(4)を日本語に訳しなさい。

〈解答例〉

これらの結果に関して驚きなのは、人がある科学的概念を習得したあとでさえも（たとえば、今では圧倒的多数の大人が地球は宇宙の中心ではないという真実を認めているのだが）、その最初の思い込みがいつまでも頭に残るとのことだ。

【下線部(4)】

What's surprising about these results is that even after we internalize a scientific concept — the vast majority of adults now acknowledge the truth that the earth is not the center of the universe — that primal belief lingers in the mind..

● 次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
What's surprising 驚くべきことは	1点	
about these results これら [この] 結果について	1点	
is that ~ ~ (ということ) である	1点	
even after ~のあとでさえも	1点	・ we ~ concept までが after の導く瀬悦であることが分かっていないものはここで減点。
we internalize 私たち [人] が内在化 [獲得] する	1点	・ internalize は「学ぶ」など広く認める。
a scientific concept 科学的な概念 [考え (方)] を	1点	・ concept に「コンセプト」は不可。
— ... — たとえば…	1点	・ 訳し方は広く認めるが、ダッシュの中が (we internalize) a scientific concept の具体例であることを踏まえて、つながりがおかしいものは減点。
(→) the vast majority of adults 圧倒的多数の [大半の] 大人が	1点	・ the vast majority は「非常に多くの」の類いを広く認める。
now acknowledge 今では認めている [同意している]	1点	
the truth that the earth is not the center of the universe (→) 地球は宇宙の中心ではないという真実 [事実] を [に]	1点	・ that が同格であることが分かっていないものは不可。
that primal belief その [あの] 最初の思い込みが	1点	・ that は指示形容詞 (あの, その) で訳漏れは不可。
lingers in the mind いつまでも頭に残る / 心から離れない	1点	・ 「ずっと続く」など、内容を伝えていれば mind を直接訳していなくても広く認める。
・ 区分内に1カ所でも誤りがあれば、その区分は0点。		

【2】 一問1 (10 点満点)

〈問題部分〉

下線部(1)を“this”が指す内容を明らかにして、日本語に訳しなさい。

〈解答例〉

研究者たちは、読書は女子のもので数学は男子のものだとする固定観念（の蔓延）が、学力差の要因になりうるかどうかを確かめたかった。

【下線部(1)】

Past studies have suggested the stereotypes that reading is for girls and math is for boys prevail, so (1)the researchers wanted to see if this could contribute to a gap in skills.

(過去の研究は、読書は女子のものであり数学は男子のものであるという固定観念が蔓延していることを示していたため、(1)研究者たちは、このことが学力差の要因になりうるかどうかを確かめたいと考えていた)

● 次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
the researchers 研究者（たち）[調査した人々]は	1点	
wanted to see 確かめたい[知りたい]と思った	1点	・ see に「見たい」も減点しない。
if ~ ~かどうかを	1点	・ see の目的語の名詞節であることが分かっていないものは不可。
this 読書は女子のもので数学は男子のものだとする固定観念[考え]（の蔓延）	4点	・ this の内容を具体化していないものは不可。 ・ this = (the stereotypes that) reading is for girls and math is for boys (prevail) (おおむね主旨があっていればよい)
could contribute to ~の要因[一因, 原因]になりうる	1点	・ could の訳抜けは不可。「なりえた」と過去で訳したものは減点。 ・ contribute に「貢献する」は減点。
a gap in ~ ~の[における]差[格差, 違い]	1点	・ gap に「ギャップ」は不可。
skills 技能[技術] / 学力[能力] / 習熟度	1点	・ skills に「スキル」は不可
<ul style="list-style-type: none"> ・ 区分内に1カ所でも誤りがあれば、その区分は0点。 ・ ただし、4点区分で表現にやや難がある場合は-2点。 		

【2】 一問2 (12点)

〈問題部分〉

下線部(2)の“The study”において、「男子」についてはどのような結果だったか、本文に即して100字以内の日本語で述べなさい。

〈解答例〉

読書に関して性別による固定観念を持つ男子は、自分の読書能力や意欲に否定的な傾向があり、また、読書は女子のものだと考える同級生がいる男子は、その子自身も同様に考え、読解テストの成績も悪い傾向があった。(99字)

【下線部(4)】

(2) The study revealed that boys who believed gender stereotypes about reading were less likely to see themselves as competent and motivated in this regard.

(②その調査研究では、読書に関して性別による固定観念を持つ男子は、この点(=読書)について、自分自身を優秀で意欲的だと見なさない傾向があることがわかった)

【該当箇所】

... boys who believed gender stereotypes about reading were less likely to see themselves as competent and motivated in this regard.

(読書に関して性別による固定観念を持つ男子は、この点(=読書)について、自分自身を優秀で意欲的だと見なさない傾向がある)

... boys whose classmates thought reading was for girls tended not only to think the same way themselves but also to perform worse in reading tests.

(読書は女子のものだと考える同級生がいる男子は、その子自身も同じように考えるだけでなく、読解テストの成績も悪い傾向にある)

●次の①、②の項目に相当する内容に得点を配分。

配点	項目
① 6点	(2点) 読書に関して性別による固定観念がある男子／男女で読書力が違うと思っている男子 (2点) 自分は読書の力がない [劣る] (と思う) (2点) 読書に意欲的でない (と思う)
② 6点	(2点) 読書は女子のものという (考えの) 同級生がいる男子 (2点) 自分も同じ考えを持つ (2点) 読解 [読書, リーディング] テストの成績が悪い

※制限字数 (100語以内) を守らないものは0点。ただし、最後の句点は不問。

※その他、部分的な表現に難がある箇所、項目のつながりなどまとめ方の不備は適宜-1点。

*文末は不問。

*同じことを言っていれば表現は広く認める。

*必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-1点。

【2】 一問3 (12点)

〈問題部分〉

下線部(3)の具体的な内容を、本文に即して100字以内の日本語で述べなさい。

〈解答例〉

読書は女性のものという固定観念が生じると、その影響を受けた男子は自分の読書力を低く評価し、読書への意欲を失い、その結果、読書力が損なわれ、女子のほうが男子より読書が得意だという固定観念が強化される。(99字)

【下線部(3)】

It's (3) a cycle of sorts.(それは(3) 一種のサイクルになっています)

【該当箇所】

Reading is first stereotyped as a female domain. This significantly affects boys by causing them to devalue their actual reading ability while also having less motivation to read, which in turn damages their reading performance. Thus, the gender stereotype that insists that girls are more competent in reading than boys is reinforced.

(まず、読書は女性の領域であるという固定観念が生じます。このことは男子に大きな影響を与え、男子は自分の実際の読書能力を低く評価するようになり、さらに読書への意欲も低下するため、今度は、読書能力が損なわれてしまいます。そうして、女子は男子より読書が得意だという性別による固定観念が強化されるのです)

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

配点	項目
① 3点	(3点) 読書は女性のものという固定観念 [考え] が生じる
② 6点	(2点) 男子は、自分の読書能力を低く評価する (2点) 読書への意欲が低下する (2点) 読書能力が損なわれる
② 3点	(3点) 女子は男子より読書が得意だという (性別による) 固定観念 [考え] が強まる

※制限字数(100語以内)を守らないものは0点。ただし、最後の句点は不問。
 ※その他、部分的な表現に難がある箇所、項目のつながりなどまとめ方の不備は適宜-1点。
 *文末は不問。
 *同じことを言っていれば表現は広く認める。
 *必須項目以外のこと書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-1点。

【2】 一問4 (12点)

〈問題部分〉

下線部(4)を日本語に訳しなさい。

〈解答例〉

読書に対する社会的に固定化した男女間格差を減らすためには、生徒たちが固定観念に基づいて行動するのを思いとどまらせる教室環境を作り上げることが役立つかもしれない。

【下線部(4)】

To reduce socially determined gender disparities in reading, it may help to create classroom contexts that discourage students from acting on their stereotypical beliefs.

● 次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
To reduce 減らすために	1点	・副詞的用法(目的)の to 不定詞であることが分かっていないものは不可。
socially determined 社会的に固定化された/周囲が決めた	1点	
gender disparities 性別 [男女] による違い [差]	1点	
in reading, 読書における	1点	
it may help 役立つかもしれない /役立つだろう	2点	1点 ・ it ... to (形式主語構文) が分かっていないものは次の区分とまとめて-2点。 ・ may の訳抜けは不可。
to create 作ることが		1点 ・ it ... to (形式主語構文) が分かっていないものは前の区分とまとめて-2点。
classroom contexts 教室の状況 [雰囲気] を	3点	1点 ・ contexts は「場面、背景」なども可。「文脈」は不可。
that (関係代名詞・主格)		1点 ・ classroom contexts を修飾する関係代名詞節が分かっていないものは前後とあわせて-3点。
discourage やめさせる/思いとどまらせる		1点
students from acting 生徒に [が] 行動することを	1点	
on ... beliefs. …信念 [考え] に基づいて	1点	
their stereotypical 固定化した [ステレオタイプの]	1点	
・ 1点の区分内に 1カ所でも誤りがあれば、その区分は 0点。		

【3】－Q1 (8点満点)

〈問題部分〉

Explain in Japanese what “popular opinion” in underlined part (1) refers to.

(「下線部(1)の「一般に普及している見解」は何を表しているか日本語で説明しなさい)

〈解答例〉

幼少期が言語習得の「臨界期（重要な時期）」であるため、幼児は大人より容易に外国語を習得できるという意見。

【下線部(1)】

(1) Popular opinion holds that young children find it(=to learn a foreign language) easier than adults because childhood is a “critical period” for language learning.

(一般に普及している見解では、幼少期が言語習得の「臨界期」であるため、幼児は大人より容易に外国語を習得できると考えられている)。

●次の①、②の項目に相当する内容に得点を配分。

配点	項目
① 4点	because childhood is a “critical period” for language learning に相当する内容 (2点) 幼少期／子供時代は (2点) 言語習得の「臨界期／重要な時期」
② 4点	young children find it(=to learn a foreign language) easier than adults に相当する内容 (2点) (幼い) 子供は大人よりも (2点) 外国語の習得が容易である
<p>※その他、部分的な表現に難がある箇所、項目のつながりなどまとめ方の不備は適宜－1点。 ＊文末は不問。 ＊同じことを言っていれば表現は広く認める。 ＊必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜－1点。</p>	

【3】－Q2 (12点)

〈問題部分〉

Regarding underlined part (2), summarize the many reasons in Japanese.

(下線部(2)について、その多くの理由を日本語でまとめなさい)

〈解答例〉

子供は大人よりも学習に多くの時間と努力を費やすことができ、適応意欲も高く、第1言語の発音や文法の癖を容易に克服できるため。

【下線部(2)】

(2) There are many reasons for this. (これには多くの理由がある)

【該当箇所】

Children can spend more time and make more effort learning than adults who have many competing demands ; the motivation for children to fit in is much higher, and the habits of pronunciation and grammar of their first language are less deeply ingrained and thus easier to overcome.

(取り組む必要のある物事をたくさん抱えている大人に比べ、子供は習得により多くの時間と努力を費やすことができる。また、周囲に適応しようとする子供の意欲はずっと高く、第1言語の発音や文法の癖がそれほど深くしみ込んでいないため克服するのも容易である)

● 次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

配点	項目
① 4点	① 子供は大人より学習に多くの時間 [労力] を費やせる。
② 4点	② 子供は大人より周囲への適応意欲が高い。 ※子供のほうが適応できることが言えていればよい。
③ 4点	③ 子供のほうが第1言語の発音や文法の癖を容易に克服できる。 ※子供の方が母語の(発音や文法の)影響を受けにくいことが言えていればよい。
※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても 0点 でよい。 ※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき －1点 。 *文末は不問。 *同様のことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜 －1点 。	

【3】－Q3 (12点)

〈問題部分〉

Regarding underlined part (3), explain in Japanese specifically what the author wants to see happen.

(下線部(3)について、なぜ彼らは苦勞すると考えられているか。その理由を日本語でわかりやすく説明しなさい)

〈解答例〉

10代前半まで、人の脳は文法を含む言語的インプットに対して特に敏感だが、この時期が過ぎると、文法規則は教わらなければならず、自分のものにするのが難しくなるから。

【下線部(3)】

Every time I mark a run of examination papers from my adult students, most of whom are from non-English-speaking backgrounds, I find that while they are amazingly good at using a wide range of vocabulary, appropriate style and complex grammar, (3)they often struggle with some simple grammatical rules.

(ほとんどが英語を母語としない大人の学生の答案を続けて採点するたびに、彼らが驚くほど幅広い語彙や適切な文体、複雑な文法を使うことに秀でている一方で、(3)しばしばいくつかの単純な文法規則に苦勞していることがわかる)

【該当箇所】

This observation is at the heart of the idea of a “critical period,” a limited time window, usually assumed to last until early teenage years, during which the human brain is specifically sensitive to linguistic input, including grammar. After this window has closed, it is assumed that grammatical rules have to be taught and become difficult to internalize.

(このような所見が『臨界期』という考えの中心にある。それは、通常10代前半の年齢まで続くと考えられている限られた時間の窓(=期間)のことで、その期間には、人間の脳が文法を含む言語的インプットに対して特に敏感なのだ。この窓が閉じて(=この時期が過ぎて)しまうと、文法規則は教わらなければならず、自分のものにするのが難しくなる
と考えられている)

●次の①、②の項目に相当する内容に得点を配分。

配点	項目
① 6点	人の脳は10代前半までは、文法を含む言語的インプットに敏感 (2点) 人の脳は (2点) 10代前半 [14, 15歳] までは (early teenage years) (2点) 文法習得が容易 [文法を含む言語的インプットに敏感]
② 6点	(2点) その後 [10代後半以降] は (2点) 文法は、教わる必要がある (2点) 内在化 [習得] が難しくなる

※その他、部分的な表現に難がある箇所、項目のつながりなどまとめ方の不備は適宜－1点。

*文末は不問。

*同じことを言っていれば表現は広く認める。

*必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜－1点。

【3】－Q4 (10点)

〈問題部分〉

Regarding underlined part (4), describe in Japanese in detail how the author's team conducted the study.

(下線部(4)について、著者のチームはどのようにその研究を行ったか、日本語で詳しく説明しなさい)

〈解答例〉

29 人のドイツ語のネイティブスピーカーと、ドイツ語を第 2 言語として学ぶ 66 人の学習者が、ドイツ語の正しい文と、文法的誤りを含む文を聞いたときの脳の活動を分析した。

【下線部(4)】

(4) In our recent study, we used a comparatively new method of analysis, called “generalized additive modelling.”

((4) 私たちの最近の研究では、「一般化加法モデリング」と呼ばれる比較的新しい分析手法を用いた)

【該当箇所】

We analyzed the brain activity of 29 native speakers and 66 second-language learners of German when they heard both correct German sentences and sentences which contained a grammatical error.

(私たちは、29 人のドイツ語のネイティブスピーカーと、ドイツ語を第 2 言語として学ぶ 66 人の学習者が、ドイツ語の正しい文と、文法的誤りを含む文の両方を聞いたときの脳の活動を分析した)

● 次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

配点	項目
① 2点	(2点) ドイツ語 ※ドイツ語の話であることがどこかで1カ所でも述べられていればよい。
② 4点	(2点) 29 人の (ドイツ語の) ネイティブスピーカー [ドイツ語が母語の人] と、 (1点) 29 人 (1点) ネイティブ/母語 (2点) (ドイツ語を) 第 2 言語として学ぶ 66 人 (の学習者) が、 (1点) 66 人 (1点) 第 2 言語/外国語として学習
③ 4点	(2点) 正しい文と、文法的誤りを含む文 (の両方) を聞いたときの ※grammatical (文法の) がないものは-1点。 (2点) 脳の活動 [働き] を分析した [調べた]
※その他、部分的な表現に難がある箇所、項目のつながりなどまとめ方の不備は適宜-1点。 *文末は不問。 *同じことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-1点。	

〔4〕(30点満点)

1. 語数・段落数

- 1) 語数 (指示: 100 語程度)
100 語から大きく離れているものは 0 点。
- 2) 段落数 (指示: 1 段落で書け)
複数のパラグラフに分けて書いているものは -10 点。

2. 形式

右スペースを多く残して不自然な改行をしているものは -5 点。

3. 英語の正しさ

軽微なスペルミスは 1 点減点。

冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどすべて 1 箇所につき 2 点減点。

(減点箇所に下線、訳抜け箇所に[^]△をつけ、減点数を付記する)

2. 内容面

- 1) 以下の設問指示を無視しているものは、英語の誤りとは別にそれぞれ該当の点数を減ずる。

Write your opinion on this subject.

「このテーマ (=日本の恥の文化) に関して自分の意見を書け」

- ・全く無関係な事柄について書いているもの (-30 点)
- ・意見の論点が「日本の恥の文化」とはずれているもの (-5 点)

- 2) 構成 (この項目は、明らかにおかしい極端なものについてのみ適用)

- ・文章構成の不適切なもの (-20 点)
※先に自分の意見をはっきりさせてから論じていないもの。
通常の英語の論述展開 (意見→根拠 (具体例)) から大きく逸脱しているもの。

- 3) 文法・語法の誤りとは別次元で、文・節レベルで内容的に何を言っているのか伝わらない箇所/論理不整合がある箇所は -4 点。

【5】－(1) (14点満点)

〈問題部分〉

合理的に考えれば、紙の本を所有し本棚を膨らませることは、スペースに余裕のない日本の一般的な住宅事情では避けるべき行為です。

〈解答例1〉

When thinking rationally, owning paper books and filling our bookshelves with them should be avoided, because Japanese houses are usually small.

(合理的に考えると、日本の家は大抵狭いのがだから、紙の本を所有してそれらで本棚を満たすことは避けるべきだ)

〈解答例2〉

It is reasonable to stop having many bookshelves for physical books, considering the common Japanese housing condition of not having enough space.

(十分なスペースのない日本の一般的な住宅事情を考えれば、紙の本のために多くの本棚を持つのをやめるのは合理的だ)

● 次の区分に分けて採点し、区分を超えての減点はしない。

区分	配点	備考
合理的に考えれば、	2	
紙の本を所有し	2	
本棚を膨らませることは、	4	・「(本で)本棚を満たす」、「本棚を増やす」のどちらの解釈も認める。
スペースに余裕のない日本の一般的な住宅事情では	4	
避けるべき行為です。	2	
<ul style="list-style-type: none"> ・区分全体として構造的に意味が通らないものはその区分0点。 ・語句レベルの部分的な誤りは-2点。(2点区分は0点になる) ※ただし、下記の軽微なミスは1箇所につき -1点 。 スペルミス, 冠詞, 単複, 文頭の大文字の誤り, 文末のピリオドの欠落。		

【5】－(2) (12点満点)

〈問題部分〉

彼らにとって、本棚は彼らの人生の縮図であり、自分が過ごしてきた読書の時間がそこに詰め込まれているのです。

〈解答例 1〉

For them, the bookshelf is a symbol of their life, and the time they have spent reading is packed into it.

(彼らにとって、本棚は彼らの人生の象徴であり、彼らが読書に費やした時間がその中に詰め込まれている)

〈解答例 2〉

They think of their bookshelf as their life, because it reminds them of the time they have spent reading books.

(彼らは、本棚を自らの人生だと見なす。なぜなら読書に費やした時間を思い出させてくれるからだ)

● 次の区分に分けて採点し、区分を超えての減点はしない。

区分	配点	備考
彼らにとって、本棚は彼らの人生の縮図であり、	4	
自分が過ごしてきた読書の時間が	4	
そこに詰め込まれているのです。	4	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 区分全体として構造的に意味が通らないものはその区分 0点。 ・ 語句レベルの部分的な誤りは1か所につき -2点。 <p>※ただし、下記の軽微なミスは1箇所につき -1点。 スペルミス, 冠詞, 単複, 文頭の大文字の誤り, 文末のピリオドの欠落。</p>		